

1. 進行（奈良部副SAA）

第30回通算1919回の例会を開催します。それでは会長、点鐘とお客様紹介をお願い致します。

2. お客様紹介（高山会長）

橋本洋様 [栃木銀行壬生支店長]

3. 点鐘・会長挨拶（高山会長）

- ・いよいよ本日をもって、長かった2年間の会長職が終わります。支えて下さった皆様に感謝申し上げます。本日は電力のひっ迫について話したいと思います。現在、猛暑で電力会社は供給が綱渡りの状態にあり、社内は大変緊迫しております。休止中の火力発電所の再稼働、連系線を活用した他電力からの融通など供給力増強対策を実施することとしていますが、予断を許さない状況であります。さらなる気温の上昇とそれに伴う需要の急増、突発的な発電所のトラブル等が生じれば、大規模停電が発生するなど、生活に大きな支障をきたす可能性があります。電力不足の原因の一つとして、再生可能エネルギーの普及に伴う火力発電所の廃止が進んでいることがあります。国は既存の火力発電所の再利用を重要と考えており、当社でも来月から2ヶ月間、福島県の石炭火力発電所の粉塵処理設備改修工事を請け負いました。申し訳ありませんが、来月から例会の出席がままならないと思いますので、その時は宜しくお願い致します。

4. 幹事報告（川嶋副幹事）

- ・地区ホームページが7月4日よりリニューアルされる連絡が届きました。
<http://www.rid2550.com/>
- ・地区より「2022-23年度前期地区資金等の負担金金額の送付依頼」が届いております。以上回覧致します。

5. ニコニコ親睦ボックス（篠原例会企画・友愛・家族・ニコニコ・親睦ボックス副委員長）

- ・高山会長（歓迎、橋本様）
- ・栗原会員（嬉しくもあり、寂しくもある鐘の声、高山会長ありがとう）
- ・松本会員（高山会長、中山幹事ご苦労様でした）
- ・黒川会員（暑中見舞）
- ・川嶋会員（高山会長、2年間お疲れ様でした。ありがとうございました）
- ・奈良部会員（高山会長、中山幹事お世話になり、ありがとうございました）
- ・広瀬会員（これまで大変お世話になりました）
- ・中山（博）会員（よろしくお願い致します）
- ・篠原会員（橋本様、よろしくお願い致します）

6. 本日の花言葉（篠原例会企画・友愛・家族ニコニコ親睦副委員長）

- ・白紫陽花（寛容）[あじさいの語源には諸説ありますが、藍色が集まったものを意味する「集真藍（あづさあい／あづさい）」がなまったという説が有力とされています。それを「紫陽花」と書くようになったのは、唐の白居易が別の花につけた「紫陽花」を、平安時代の学者が「あじさい」にあてたからだといわれています。紫陽花は日本固有の植物でしたが、長崎に来たシーボルトが、恋人のお滝さんにちなんで「オタクサ」という名をつけ、海外に紹介したといわれています。それ以来、西洋でも親しまれるようになり、様々な品種改良を経て日本に

逆輸入されるようになりました。花言葉の由来は、何にも染まっていない白色は、全てを包み込むようなイメージであることから「寛容」の花言葉になったとされています]

7. その他の報告（松本会員）

- ・先日、秋の国体に向けての広告の募集についてお話させて頂きましたが、広告については、お願いではなく、そのような情報があるとお伝えした次第です。募金の方法として

① 企業や団体の名前を入れたボールペンやうちわ等を作成。（お土産として）

② 企業や団体の名前を入れた看板を作成。（お越し頂く皆さんを歓迎する）

全国から選手や関係者、応援団等が壬生町にお越しになりますので、「おもてなし」の意味で、壬生町として募集しております。もし、壬生ロータリークラブでも参加してみようかと、お思いでしたら詳細について担当者に来訪して頂き、説明を聞いてみてはいかがでしょうか。広告募集は、7月中に決めて頂いた方が良くと思いますので、ご判断をお願い致します。

8. お客様挨拶（橋本洋様）

- ・本日付で、宇都宮東支店から壬生支店へ着任いたしました。壬生町のことは右も左も分からない状況ですので、今後、先輩方のご助言を頂きながら、自分自身も成長していきたいと思っておりますので、皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

9. 例会内容（各委員長引継ぎ・臨時総会）

《各委員会引継ぎ》

《川嶋会報・広報委員長》

週報作成については、事務局に頼ったところが多いので、もっと委員会でやらなければいけないと反省しております。クラブのPRについては、今年度は各事業についてマスコミ報道が出来たと思いましたが、次年度は全社（10社超）に通知したいと思っております。ホームページに関しては、高山会長に任せてしまったので、今後のホームページへの掲載は委員会でやっていければと考えております。以上が今年度の反省点です。

《栗原青少年奉仕委員長》

今年度のRYLAは中止となりましたが、次年度は参加したいと思っております。少年善行賞表彰については、生徒さん達を招いての表彰が出来ませんでした。次年度は、是非、例会場で表彰式を行いたいと思っております。ロータリー文庫図書寄贈、論語検定料支援、壬生町環境ポスター展については、コロナ禍の中でも開催することが出来ました。ご協力有り難うございました。

《黒川奉仕プロジェクト委員長》

今年度は、栗原青少年奉仕委員長、篠原社会奉仕委員長、奈良部国際奉仕委員長と合同で事業活動を致しました。少年善行賞表彰及びロータリー文庫図書寄贈、論語検定料支援、壬生町環境ポスター展を実施しました。6月には国際大会（ヒューストン）へ川嶋会員が出席されました。全国藩校サミット壬生大会については、松本準備委員長の下、協力・協賛し立派な大会が開催され、各方面からお褒めの言葉を頂きました。

《刀川財団・米山記念奨学委員長》

本年度も財団寄付150\$、米山記念奨学寄付19,000円を各会員より頂き、目標達成しました。有り難うございました。尚、米山奨学生については、中国からばかりでなく、多くの国に奨学生が増えました。喜ばしいことです。

《奈良部国際奉仕委員長》

2550 地区川嶋健市国際奉仕委員長のご指導の下、第6グループ合同で、グローバル補助金を活用して「タイ国南部にあるヤラ県の病院に手術台を寄贈」のプロジェクトに参加しました。今年度の国際大会（ヒューストン）へは川嶋会員が出席されました。一年交換留学生は、今年度は中止となりましたが、次年度は希望者を募って参加したいと思います。

《中山博文 R 情報・IT・SM 委員長》

今年度掲げた事業計画についてですが、ロータリーの友を熟読し、情報を例会で紹介することは、出来ませんでした。新入会員向けのオリエンテーションを計画したものの、コロナ禍のため、延び延びとなり、結局実施できませんでした。ロータリーの友への投稿も出来ませんでした。Zoom によるオンライン例会は、高山会長にお世話になり実施出来ました。次年度は、是非、新入会員セミナーを開催して頂きたいと思います。

《篠原社会奉仕委員長》

コロナ禍の影響で奉仕活動に着手出来ませんでした。それでも「全国藩校サミット壬生大会」「壬生町環境ポスター展」に参加・実施することが出来ました。ご協力有り難うございました。

《松本藩校サミット準備委員長》

「全国藩校サミット壬生大会」開催に際して、クラブ挙げての支援を頂き、盛況に終了することが出来ました。皆様のご協力有り難うございました。

《福田会報広報副委員長》

今年度は、各事業活動に参加させて頂き、勉強になりましたので、次年度は新しい役職で頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

《栗原周年事業委員長》

コロナ禍のため、式典は中止としました。事業としては「壬生町新庁舎世界時計寄贈」を実施しました。また、全会員に「ロックグラス文字入り」を差し上げることが出来ました。次は、45周年となりますが、その時は美味しいお酒を酌み交わしたいと思います。



<臨時総会>

今年度の決算報告と次年度の予算書について、広瀬会計委員長から報告をお願いします。

《広瀬会計委員長》

6月30日現在の決算報告と予算書について主要項目を簡単にご報告します。詳細については、後日配布されます現況報告書をご確認頂きたいと思っております。

<決算報告>

運営資金収入の部

予算合計	決算合計	差額
5,275,000円	5,751,044円	476,044円

運営資金支出の部

予算合計	決算合計	差額
6,560,780円	6,208,804円	△351,976円

項目別支出

	予算	決算	差額
例会費	1,800,000円	795,330円	△1,004,670円
委員会費	1,060,000円	2,274,345円	1,214,345円

*今年度は会計監査を中山博文会員と福田明宏会員にお願いしたいと思っております。

<予算書>

運営資金収入の部

前年度決算	本年度予算
5,751,044円	5,040,000円

運営資金支出の部

前年度決算	本年度予算
6,208,804円	6,944,670円

項目別支出

	前年度決算	本年度予算
例会費	795,330円	1,800,000円
委員会費	2,274,345円	1,180,000円

7月 プログラム

7月 6日(水)	クラブ協議会(会長・幹事就任挨拶) 理事会	星の宮 CC
13日(水)	クラブ協議会	星の宮 CC
20日(水)	第6グループ会長・幹事就任挨拶に来訪	星の宮 CC
27日(水)	休会	